



第 19 回 例会 報告 (11月28日)

【 出 席 報 告 】

・会員数	53名	・出席数	29名	・欠席数	24名
・当日出席率	58.00%	・前々回修正出席率	100%		

<欠席会員>阿部、青野(淳)、原、平田、廣川、藤田、片山、冠、小堀、近藤、桑森、眞鍋、見乗、村上(裕)、西本、岡本、坂本重松、田崎、米北、吉田
 [免除会員] 青野(明)、檜垣(巧)、光藤
 <11/14 欠席補填>(11/23 地区大会)西本、大河内 (11/25 今治北)原、平田、廣川、久米、宮道、村上(修)、坂本、田崎田中、八木(伸)、吉武

◇会長報告・地区大会へご参加の皆様ありがとうございました。

地区大会報告

◆(会長幹事協議会)山本幹事:次年度地区大会が2021年5月15日~16日、高松にて開催予定との発表があった。今年度7月から9月の新会員は41名である。このまま増え続ければ素晴らしい。全体の感想としては、当クラブは19名の参加があったが、入会年数の浅い人の参加が少なかった。積極的に参加しロータリーの勉強をしてほしい。

◆(1日目公式行事)辰巳会員:アトラクションとして徳島文理大学連による阿波踊りが披露された。次に、徳島県生まれのシンガーソングライター福富弥生さんの「ここにしかない徳島」がオープニングソングとして披露された。その後、来賓者の祝辞、参加クラブ紹介があり、RI 会長代理田中作治様からご挨拶があった。

◆(基調講演)八木(真)会員:ロータリー平和センター・ホストエリア・アドバイザーの山崎敬生氏による『世界の平和に貢献するロータリー平和センター』という演題で基調講演があった。「ロータリー平和センター」とは世界各地での紛争処理、安全保障といった平和構築に必要な専門知識とスキルの習得を目的として、世界各地の大学内に設置された専門コース、日本での大学でいうと大学院での修士課程に当たるもので、このプログラムへの参加希望者は、地区の推薦を受けて応募し、数度の選考後、各大学のセンターへの入学が認められる。参加者の学費等は地区財団活動資金からの寄贈と、個人による基金の運用益をメインとして資金が提供されており、推薦した地区の直接的な負担はない。現在までに、約1,300名の人材がこのプログラムを終了し、世界各地の紛争問題、難民問題等に関する平和活動でのリーダーとして従事している。今回、このように世界規模での平和維持活動を担う次世代の人材を育成するという壮大な事業があることを知って非常に感銘を受けた。

◆(クラブ懇親会)岡本会員(幹事代読):本会議後、19時から19人で懇親会を開催し、二次会は今治 RC16人と今治北 RC6人で交流を深めた。

◆(2日目公式行事)岡田会員:まず地区現況報告後、田中作治氏がRI 会長代理としてメッセージを読み上げた。その後、各種表彰で今治 RC が97.11%で出席優秀クラブの第10位にいることに驚いた。その他、ロータリー財団部門で矢野前会長と大河内会員並びに八木伸樹会員が、米山記念奨学委員会部門で河野前幹事のお名前が掲示された。

◆(記念講演)越智会員:元首相の小泉純一郎氏から前半は原発反対のお話、後の半分は、日本人の対応力、ピンチをチャンスに変える力や変化に対応する力等について熱心な講演があった。



次 回 例 会 (12月5日)

【 年次総会・定款細則変更 】

<会員誕生日祝>	平尾浩一郎氏 (12/9)	青野 淳一氏 (12/11)
<配偶者誕生日祝>	坂本 考弘氏 (12/7)	八木 伸樹氏 (12/11)
<結婚記念日祝>	八木 伸樹氏 (12/11)	

[根 岸]